



東日本ユニオンにいがた

http://niigatachihon.yukigesho.com/

設備や取り扱いの改善を求めて議論 申1号:2021年度冬期に発生した諸問題に関する申し入れ団体交渉の

新潟地本は9月12日に、申1号・2021年度冬期に発生した諸問題に関する申し入れの団体交渉を行いました

2021年度の冬期を通じて組合員・社員から挙げられた実態を基に、取り扱いや設備の改善など、具体的な要求について交渉を行いました。

大沢駅の危険性について支社側も認識

地本交渉団は、ホームの考え方を質しました。支社側は、始発列車到着駅、及び屋根が2両分に満たない駅のホーム除雪の

申5号・異常時における安全安定輸送の確立を求める申し入れ提出

通常と異なる異常時だからこそ 安全を最優先にした対応を

新潟地本はこの間、2021年度に発生した事象を踏まえ、2021年度申13号「羽越本線矢引・新矢引トンネル内における速度指定の取り扱い」に関する申し入れ、申14号「鶴岡駅において使用開始前のワンマンミラーを使用した事象」に関する申し入れ、申15号「ツーマン運転の快速列車を異常時にワンマン運転で運行したこと」に対する申し入れを通じて、新潟支社と団体交渉を行いました。

安全安定輸送の確立は運転取扱実施基準の定めを基準とし、異常時にあっては輸送指令と乗務員・地上係員が齟齬なく意思疎通ができる状態を準備し、訓練を重ねる必要があります。

時間帯にかけて編成両数分の除雪を可能な限り行うように取り組んでいると回答しました。2両分しか除雪しない理由を質すと、スタッフの数が限られた中で、始発列車到着前に最低限のお客さまの動線確保するためであるとしました。

大沢駅では一斉除雪を行う間、上りホームの階段付近があまり除雪されなかったため、滑りやすい状態であり、お客さまが線路上に転落してもおかしくない状態だったことを指摘すると、支社側も状況については承知しているとしました。

大沢駅の状況がなぜ発生してしまったのかを質すと、想定を超える降雪量によってホーム上に雪を積み重ねすぎてしまった結果、線路閉鎖をかけて除雪を行わなければならぬ状況となっていたと回答しました。

そのような状況になる前に乗務員からも申告があったはずだと指摘する向上に取り組むこと。【申15号関係】

各申し入れの団体交渉以降も、支社と現場の間で運転取り扱いの認識に乖離があることから、新潟地本は10月3日、申5号として異常時における安全安定輸送の確立を求める申し入れを提出しました。

【申5号 申し入れ項目】
【申13号関係】
1. 矢引・新矢引トンネルに対する窓ガラス破損対策を速度規制により施行する場合に徐行信号機によること。

【申14号関係】
1. ワンマンミラーを含むワンマン運転に必要な地上設備の新設・移設・撤去を含む変更は全ての関係箇所に通知すること。
2. 現場と連携し、全てのワンマンミラーの視認性

【申15号関係】
1. ワンマン装置不具合等によるワンマン運転の可否判断は、マニュアルや対応フローにより輸送指令・乗務員双方で確認できる体制を構築すること。
2. ワンマン運転に必要な機能が喪失した場合はツーマン運転とすること。

寒の除雪は道具を含め自力での考え変わらず

上沼垂信号場構内で1月1日に繰り返して発生した、北部方ポイントの不転換対策を講じるよう求めました。

支社側は、上沼垂信号場構内は信越・白新線が関係する重要な箇所との認識であり、明確な回答はできないが設備改善の優先順位は低くないとの認識を示しました。

越後線・越後曾根駅本線のレピーターを着雪防止用のビニールで覆うよう求めましたが支社側は、設置する必要性を感じていないとして、レピーターを覆う計画はないとの回答を示しました。

現場からの声が届いていないのか問うと支社側は把握していないとした上で、レピーターを確認できなければ運転士に確認することで対応できるため、使用頻度がそれほどあ

暖房予熱の見直しを行ったことによる成果と課題を明らかにするよう求めると支社側は、乗務員の休憩時間の確保はできたこととして、暖房効果についてもあったとの認識を示しました。

特に始発列車で寒かったという声があることを指摘すると支社側は、暖房効果に関する苦情について数件あったと明らかにした上で、暖まりにくくなったことは承知しているが、感染対策によるドアの自動開閉で室温は必ず下がるとしました。

冬期の取り扱いには効果があったの認識

上越線・越後川口駅上り本線に施工した停目移設の検証結果を求めると支社側は、起動不能が発生しなかったことから一定の効果があったとの認識を示しました。

その上で、MRのフランジを下げての除雪も並行して実施していることか、どちらの効果があったとはいえないとしました。

そのため、どちらか一方で十分とはいえず、今冬期も同様の取り扱いとなる予定だとしました。

今冬期については検討中としながらも、効果はあったとしました。

